

□ 『せたなっ子』大活躍!!～檜山管内小中学生水泳競技大会～

9月4日、乙部町で第37回檜山管内小中学生水泳競技大会が開催されました。たくさんの「せたなっ子」が
出場し、日頃の練習の成果を思う存分発揮しました。結果については次のとおりです。みなさんおめでとう
ございます!!

【男子】

背泳ぎ	小3	4位	長岡千弘くん (北檜山小)	
平泳ぎ	小5	2位	長岡礼穂くん (北檜山小)	
自由形	小3	3位	長岡千弘くん (北檜山小)	
	小4	1位	大熊怜耶くん (玉川小)	
	小5	3位	小澤裕太くん (北檜山小)	
バタフライ小全	3位	大熊怜耶くん (玉川小)	4位 長岡礼穂くん (北檜山小)	5位 小澤裕太くん (北檜山小)
リレー	4位	せたな町チーム		



□ 新米初出荷!～ゆめびりか・ななつぼし・おぼろづき～



9月20日、北檜山農業協同組合で新米の初出荷が行われました。ゆめびりかなどが生産者から搬入され、検査後出荷。昨年より6日遅い初出荷となりましたが、収穫量は平年並みで、この日の検査では一等米と判定されました。高橋貞光町長から「春先の天候不順が心配されたが、品質も収量も良い状態で初出荷を迎えられて嬉しく思います」というあいさつがあり、大関秀人組合長から「生産者の努力と、指導機関の皆さんのおかげで、無事今日を迎えられました」と、感謝の言葉がありました。

新函館農業協同組合若松支店では26日に初出荷が行われました。

【写真】 上段：北檜山農業協同組合組合長 大関秀人さん
下段：新函館農業協同組合若松支店せたな地区運営委員長 武山正悦さん

□ 『絆』 地域での助け合う心を大切に!～ふれあい広場2011せたな～

9月25日、瀬棚区のB&G海洋センターで「ふれあい広場2011せたな」(せたな町社会福祉協議会主催)が開催されました。当日は、東日本大震災の際、宮城県岩沼市でボランティア活動され「テント村の村長」と呼ばれた、室蘭市在住の田中洋一さんの記念講話がありました。「人を支えるのは人です。被災地全体の合い言葉である『絆』、この言葉の意味を今一度考え、地域での助け合う心を大切にしてほしい。」と、体験談を交え、貴重な講話がありました。この他、絵手紙や小物作りの体験コーナー、チャリティー販売、昼食には女性会の皆さんに作っていただいたカレーライスが振るまわれました。毎日を笑顔で、楽しく健康に過ごしましょう!

【写真】 上段：宮城県岩沼市で「テント村の村長」と呼ばれた、田中洋一さん
下段：大盛況だったチャリティーバザー・リサイクルバザー



□ “こどもまつり”が開催されました!～人形劇鑑賞に縁日遊び～



9月28日、瀬棚町民センターにおいて“こどもまつり”が開催され、人形劇鑑賞会や縁日遊びが行われました。人形劇には、3区の子育て中の親子26組・58名と瀬棚保育所の入所児合わせて100名あまりが大集合!劇団 夢見る風船による人形劇は、「ひげおじさん」が出てきておまじないをかけたたり、人形劇は「長靴をはいたネコ」が上演され、子ども達は大喜びでした。人形劇終了後は縁日遊びを楽しみ、子供たちが交流できる楽しい時間となりました。

□北檜山保育所ひまわり組「お泊り保育」

～カレー作りに、ヨーヨーつり、キラキラひかるきんぎょもすくったよ～



10月1日、2日北檜山保育所ひまわり組（年長児）が「お泊り保育」を行いました。まずは夕食のカレーライス準備。みんなで作ってみんなで食べると、美味し〜。片付けた後はお楽しみの「かくれんぼ」そしてお待ちかねの「出店」で遊びます！ヨーヨーつり・きんぎょすくい・ポップコーンの券を1枚ずつもらいました。さて、3枚の券を持ってそれぞれ交換。カップにもらったポップコーンはおかわりOK。きんぎょはピカピカ光るきんぎょ。みんな楽しそうで大満足！遊んだ後は、顔を洗って歯磨きしておやすみなさい。



親から離れて一人で過ごすことにより、自信と自立心を持つことがねらいの「お泊り保育」。この日の笑顔を見ると、こどもたちは充分目的を達成したのではないのでしょうか。

【写真】上段：カレーライス作りの様子。「おっきいお鍋だね。もう、お野菜入れてもいい？」
下段：ポップコーンが出来上がるのが待ちどおしい子どもたちの様子。「いいにおい、できた〜？」

□平田内小学校最後の学芸会～地域とともに～

10月8日、平田内小学校体育館において、「キラキラ輝け 平小最後の学芸会」をスローガンに掲げ、学芸会が行われました。児童たちは閉校を来春に控え、心に残る発表にしたいという思いから、歌、楽器、劇そしてユニサイクリングなど、一つ一つの練習を大切に頑張ってきました。地域の学校として常に住民のみなさんと協力してきたこと、助けられてきたことへの感謝の気持ちを、「皆さんは最高の応援団」と書かれた垂れ幕が下がるくす玉で表現しました。松原校長はあいさつの中で、「喜んでもらえる発表にしよう！感謝の気持ちを伝えよう！思い出を共有しよう！という3つの言葉を大切に取り組んできました」と話していましたが、まさにみんなで力を合わせて成功させた平田内小学校最後の学芸会でした。



児童・先生・地域の皆さん・学校関係者全員で「平小」と人文字を作って記念撮影。

□保育園児からのお願い！ ～大成保育園児街頭啓発運動実施～



10月19日（水）大成駐在所前において、大成保育園ことり組とちようちよう組・ちゅうりっぷ組の園児たちによる交通安全の街頭啓発が行われました。道行くドライバー一人ひとりに「気を付けてくださいね！」などと声をかけ、手作りのマスコットを渡して交通安全をよびかけました。このマスコットは、園児たちが「交通事故のない町になるように」と願いを込めて、一生懸命作ったものです。いつもと同じ毎日通る道だけど、皆さん気を引き締めて、シートベルトも締めて安全運転をお願いします！